

浅海定線調査結果（平成31年3月8日）

福岡県水産海洋技術センター豊前海研究所

1. 観測結果

		平成31年3月	平年値との差 (平年値)	昨年3月との差 (昨年3月観測値)
水 温 (°C)	表層	10.8	+ 2.0 (8.8)	+ 1.3 (9.5)
	底層	10.7	+ 2.0 (8.7)	+ 1.4 (9.3)
塩 分 (PSU)	表層	32.62	－ 0.36 (32.98)	－ 0.49 (33.11)
	底層	32.81	－ 0.31 (33.12)	－ 0.67 (33.48)
透 明 度 (m)		3.3	－ 1.1 (4.4)	－ 0.3 (3.6)

※ 観測値 : 周防灘 12 定点の平均値を表しています。
※ 平年値 : 過去 30 年分の同月平均値を表しています。

2. 概 況

(1) 水温

・表層、底層ともにかなり高めでした。

(2) 塩分

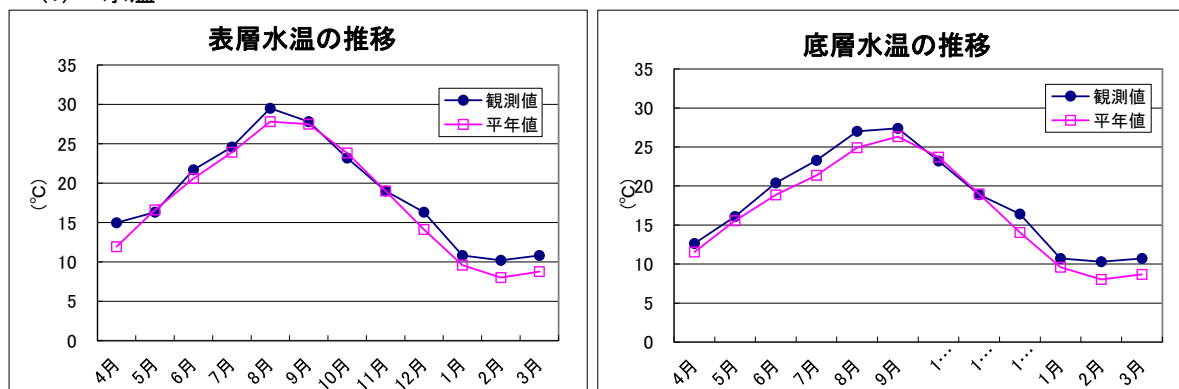
・表層、底層ともにやや低めでした。

(3) 透明度

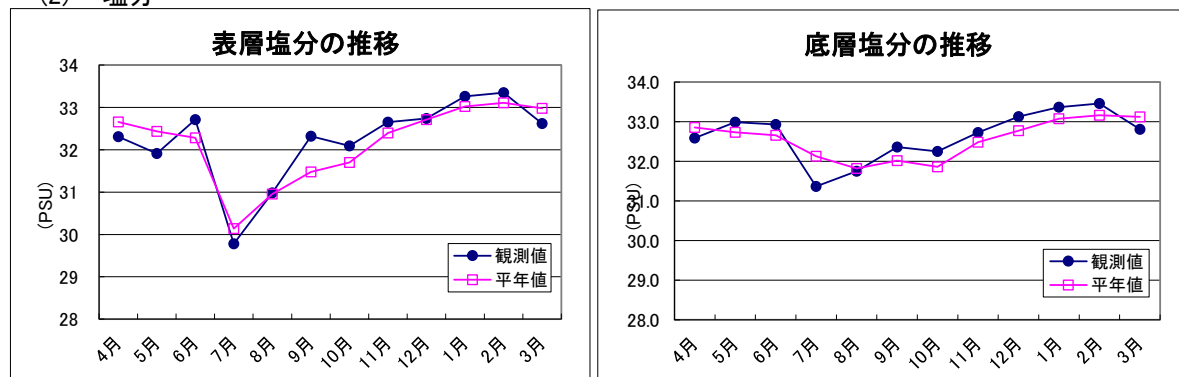
・透明度はやや低めでした。

調査結果（グラフ）

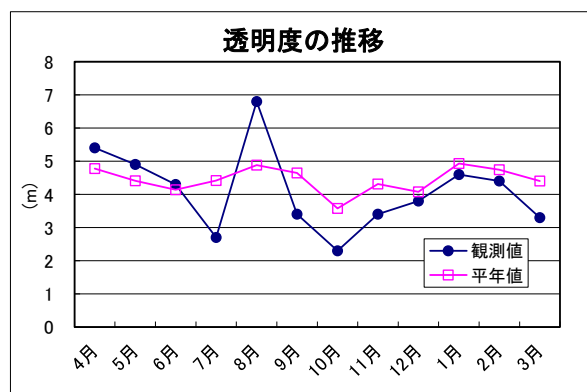
(1) 水温



(2) 塩分



(3) 透明度



3. その他

- ・ 調査区域内で赤潮による海面の変色や貧酸素の海域は見られませんでした。
- ・ 北部と南部の沿岸域調査点の表層と5m層の海水中に麻痺性貝毒プランクトンは確認されませんでした。
- ・ 中南部の海域では、珪藻類を主体とした植物プランクトンによる懸濁物の浮遊が見られます。